

平成26・27年度 中央区教育委員会研究奨励校・奨励園 研究発表会を実施しました

泰明小学校

主題 確かな体育知を育てる指導法の工夫

日時 平成27年10月30日(金)

平成26年度から、体力やコミュニケーション能力などの児童に身に付けさせたい内容を「体育知」と捉えて分析し、指導方法の工夫や体力向上への取組等の実践を積み重ねてきました。

この研究を通して、体育学習では、自分の課題や目当てを明確にして学習したり、休み時間等では、遊びのバリエーションが広がるといった、児童が運動に進んで取り組む姿が増える大きな成果がありました。



京橋築地小学校

主題 子どもたちの科学的な見方や考え方を育てる
指導の工夫～自ら考え、学び合う子をめざして～

日時 平成27年12月4日(金)

本校の研究は理科と生活科の指導を基本から学び直すことからスタートし、子どもたちが身近な自然事象の中にある不思議さ、面白さに気付き、観察や実験などを通して、自ら考え、学び合いながら問題を解決していく授業づくりを目指してきました。当日は晴天にも恵まれ、多くの方々にご来校いただき、子どもたちがいきいきと、真剣に、実験や製作活動に取り組んだり、自らの考えを発表し合う姿を見ていただきました。



月島幼稚園

主題 豊かに表現する幼児の育成を目指して
—ごっこ遊びの指導の工夫—

日時 平成27年11月5日(木)

月島幼稚園では、「さまざまな体験を通して感性を豊かにし、自分の思いが素直に表現でき、人と関わる力を持った幼児を育てたい」と考え、ごっこ遊びの中でその子らしさが表現できるように、教師の援助や環境構成について探っていきました。当日は、200名以上の参加者の中、公開保育とこれまでの研究成果の発表を行いました。



佃中学校

主題 よりよく生きる生徒の育成
～生命尊重教育の充実を通して～

日時 平成28年1月29日(金)

2年間にわたり、自他の生命を大切にすることを目標に、「いのち」「安全」「平和」の3分科会を設置して研究を進めてきました。その結果、自尊意識が向上し、少しずつ身近な問題や社会に目を向け、当事者として主体的に考え行動していこうとするようになりました。

当日の授業では、道徳でテーマについて真剣に考えたり、災害時の防寒対策について討議したりする生徒の姿がとても印象的でした。



【訃報】 教育委員会委員 竹田 圭吾様におかれましては、1月10日にご逝去されました。ここに謹んで哀悼の意を表するとともに、心よりご冥福をお祈り申し上げます。

かがみあき



平成28年
3月11日発行

No.138

小学校連合音楽会

平成27年11月26日(木)、銀座プロッサムにおいて、宇佐美学園を含めた区立小学校全校が参加し、小学校連合音楽会が開催されました。

午前の部では9校、午後の部では8校が日頃の練習の成果を発揮し、素晴らしい合奏や合唱を披露しました。講師の先生にもご講評をいただき、児童たちはあらためて音楽の楽しさを実感することができました。



中学校連合音楽会

平成27年12月1日(火)、銀座プロッサムにおいて中学校連合音楽会が開催されました。

区立中学校2年生が集まり、各校2曲の合唱曲を発表しました。生徒たちは各校の個性あふれる合唱に聴き入っていました。

合唱教室では、講師の先生の指導を受けた代表生徒の表現力に、他の生徒も魅了されていました。



今号のトピックス

P2 月島第三小学校開校80周年・
晴海幼稚園開園55周年記念式典が行われました

P4 家庭教育講演会
「子は親の鏡 3人の子どもたちと
日々子育てを楽しむ」

P8 研究発表会を実施しました



早稲田大学でのサイエンスキャンパスツアー

2月5日(金)、理数教育パイロット校である城東小学校の5年生14人が、早稲田大学(西早稲田キャンパス)で実験体験をしながらキャンパスツアーを行いました。

このツアーは、次の3つのテーマに分けて行いました。

テーマ1 コンクリートを作ろう!

テーマ1は、ビルや橋の材料として身近な「コンクリート」を原料から作る体験です。コンクリートの強度を高めるための、原料の配分や空気を抜くことの重要性等を学びました。また、強度を調べるため、実際にコンクリートを破壊するところも見ることができました。

テーマ2 電動立ち乗り二輪車はなぜ倒れないのか?

テーマ2は、「科学×謎解き体験型」プログラムです。講師の方の説明やセンサーを利用した実験器具に触れることで、電動立ちの乗り二輪車の仕組みを学ぶことができました。

テーマ3 先進的な科学を知ろう!

テーマ3は、最先端の分析装置の見学です。最新の元素分析装置や電子顕微鏡を使って、大学の日々の研究がどのように行われているのかを間近で見ることができました。

このツアーを通じて子どもたちは、身近なものがどのような研究の元で成り立っているかを肌で感じ、忘れられない体験をすることができました。



コンクリート作りの体験



講師によるセンサーの説明

Guests all the way from foreign countries. ~ようこそ常盤小学校へ~

国際教育パイロット校である常盤小学校での取組を紹介します。テーマは「学習したことを使って、外国のお客様をおもてなししよう」です。今年度は、オーストラリア、ブルキナファソ、フィンランドからお客様をお迎えしました。

平成27年9月28日(月) オーストラリア
サザランド市中学生7名
引率者2名

本区の姉妹都市であるサザランド市から来た中学生7名を、手作りのオーストラリア国旗を振って全校でお迎えしました。休み時間には、一緒に縄跳びや鬼ごっこなどをして、心の距離を縮めました。

授業では、1学期に習った英語を使って、自己紹介をしたり、オーストラリアについての質問をしたりしました。また、日本の昔の遊びを教えたり、カルタ大会やジェスチャーゲームをしたりと、「相手を楽しませたい」という思いでいっぱいの子たちでした。



平成27年11月10日(火) ブルキナファソ
LE CREUSET校
理事長 Catherine Zakaneさん
校長 Felix W.Kalkoundoさん

ブルキナファソの公用語であるフランス語での挨拶でお迎えしました。5年生は社会科で、貿易の勉強をしていたので、ブルキナファソの貿易について英語で質問をしました。4年生は、音楽会の練習の様子を見ていただきました。演奏のお礼に、ブルキナファソの音楽を太鼓で演奏していただきました。



平成27年12月7日(月) フィンランド
学校関係者24名

フィンランドの元教員の皆さんを全校合唱でお迎えしました。各学年で工夫をこらしたおもてなしをしました。

- 1年生: メモリーゲーム
日本食に関するクイズ
- 2年生: 日本の紹介クイズ
漢字の書き方レッスン
- 3年生: 自己紹介、折り紙教室
- 4年生: 折り紙、切り紙教室
- 5年生: 学校紹介
フィンランドに関する質問
- 6年生: 友達紹介、手作りカルタ



月島第三小学校開校80周年 晴海幼稚園開園55周年 記念式典が行われました

平成27年11月14日(土)に挙行された記念式典では、児童・園児による「喜びのこぼれ」と歌が体育館に響き渡りました。子どもたちの立派な姿と素晴らしい出来栄に、来場者からは大きな拍手が送られました。今日まで受け継がれてきた歴史と伝統を感じるとともに、新たな一歩を踏み出した1日となりました。



オリンピック・パラリンピック講演会

仲間がいれば頑張れる

～泰明小学校～

平成27年9月7日(月)、泰明小学校にロンドンパラリンピック100m平泳ぎ銀メダリスト・100mバタフライ銅メダリストの木村敬一選手が来校され、活躍に至るまでの経緯や、これまでの経験を通して、大切にしてほしいと感じたことなどを児童に伝えてくださいました。

木村選手は、ロンドンパラリンピックで自身が仲間から声を掛けられたことよって力を発揮することができた経験から、「二人ではできないことも仲間がいればできるようになる」と仲間の大切さをあらためて実感されたそうです。児童には「応援されるだけでなく、応援してほしい。仲間が頑張っている姿を大切にしてほしい」とのメッセージを送られました。



児童の質問に答える
木村選手

日頃から「感謝」の気持ちを忘れずに
～久松小学校～

平成27年11月30日(月)、久松小学校に北京オリンピック4×100mリレー銅メダリストの高平慎士選手が来校され、講演と実技指導をしていただきました。

高平選手は、何かを経験し打ち込むことができるのは、周囲の環境のおかげであるため、自分にとって当たり前に感じていることに對しても感謝の気持ちを忘れないことが大切であると、自身の競技生活から学んだことを伝えられました。また、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会について「少しでも多くの人が夢や目標を持つきっかけをつかんでほしいので、どのような形であつても構わないから参加してほしい」との願いも話してくださいました。



実技指導を行う
高平選手

～いじめなど、困っていることをご相談ください～

お子さん自身が、またはお子さんのことで、困ったり悩んだりしていることはありませんか?どのようなご相談でも結構です。お気軽にご相談ください。

中央区立教育センター 教育相談室(中央区明石町12-1)

教育相談員が、幼児から高校生までのお子さんについてのさまざまな相談に応じています。

電話相談 ☎(3545)9203

来所相談 ☎(3545)9200
(事前に電話で予約してください。)

【相談日時】毎週月～土曜日(祝日を除く) 午前9時～午後5時

東京都いじめ相談ホットライン

幼児から高校生相当年齢の方を対象に、いじめに関する相談に24時間対応で応じています。

☎(5331)8288

24時間子供SOSダイヤル(全国統一ダイヤル)

全国どこからでも、夜間・休日を含めて24時間対応で相談に応じています。

☎0570-0-78310

家庭教育講演会

子は親の鏡

3人の子どもたちと
日々子育てを楽しむ

平成27年12月19日(土)、中央区立京橋プラザ区民館にて、落語家の春風亭柳朝さんを講師に迎え、講演会が行われました。来場者の中には落語を初めて聴く方も多く、柳朝師匠の笑いあり、涙ありの落語と子育て論に、大いに引き込まれていました。

お囃子とともに現れた春風亭柳朝師匠は、自己紹介を兼ねて落語について説明されました。歯切れのよい軽快な話ぶりに、会場がはぐれた頃、ステージに設けられた高座にて、落語「真田小僧」を披露していただきました。その後、質疑応答が交わされ、師匠の子育てや落語における師弟の結びつきについて伺いました。

完璧な子育てはない

私は現在、高校1年生の長女、中学2年生の長男、そして小学1年生の末の娘と、3人の子どもの子育て中です。かみさんが忙しいときに私が保育園の送り迎えをしたり、学校関係の仕事をしたりしました。いやあ、子育てはうまくいかないことが多いですね。でも、保育士の先生から「完璧な子育てはないですよ」と言われ、その一言で心が楽になった、そんな経験がございます。



<プロフィール>
6代目春風亭柳朝
日本大学法学部卒業後、春風亭一朝に入門して、春風亭朝吉を名乗る。平成10年11月1日より二つ目に昇進して春風亭朝之助。平成19年3月より真打に昇進して6代目春風亭柳朝を襲名。

仏壇の前で泣いた父

大学の落語研究会で落語に出会い、嘶家になると決心。親父は大反対でした。「お前、将来、嫁や子どもをどうやって食わせていくんだ?」「箸と茶碗」「何言つてんだ!バカッ」なんて、激しいけんかをやりあいました。それでも落語の道に進むと決心して、大学卒業と同時に家を出て、一朝師匠の門を叩いたのです。親父は仏壇の前で「芸人などになつて...。何のために大学まで出したんだ」と泣きました。私も親になつて初めて、「子どもを思つてこういうことなんだ」と、あの時の親父の気持ちがわかりました。

子どもが好きなことを応援できる親に

落語は、師匠が黒と言えば黒、白といえば白の世界。実の親より師匠の方が上。芸は教わるのではなく見て盗めという厳しい世界です。理不尽なことはたくさんありましたが、とにかく落語が好きだから続けられたのですね。子どもたちにも、「自分の好きなことで飯が食えれば、こんなに幸せなことではない」と言っています。子どもには、好きなことをやらせて、間違つた方向へ行っていると思つたら、

叱る。怒るのではなく叱るです。叱るとは、子どもに愛情を持つて接すること。花は水をやらないと枯れちゃうし、やりすぎると根腐れしちゃう。その辺のバランスが難しく、私も日々奮闘中です。

上の子2人には厳しくて、手を出したこともありました。下の子は年が離れているので余裕が出てきて、子どもが納得いくまで話をするようにしています。最近では、上の2人は話すとき逃げたていつちやいますね。私も「余計なことは言わなくていい、父親として、背中教える」、そんなつもりでおります。ただ、「子どもは親の言うことを聞かない、でも親の真似はする」と思っておりますので、まずは自分がちゃんとしなきゃいけません。「親は我慢」です。

講演会を受講した保護者の方々からは、柳朝師匠による軽快かつバラエティに富んだお話を聴いて、楽しい時間を過ごすことができたという感想がとて多く寄せられました。また、「子育てについて楽しみができた」という声や「子どもの将来を応援してあげたくなった」といった感想から、受講された多くの方々が、子育てに対する前向きな気持ちを抱くことができたのではないかと思います。「伝統芸能」という、普段とは異なった視点で子育てを考える大変有意義な機会となりました。



「プレディ」でサポーターを募集しています!

プレディは、放課後や土曜日などに小学校施設内で児童が安全に安心して過ごせる「子どもの居場所」です。運営に当たっては「地域ぐるみで健全育成、地域の子どもは地域で育てよう!」という趣旨のもと、保護者や地域の方などにサポーターとしてご協力をいただいています。

「サポーター」ってなあに?

子どもたちと一緒に遊んだり、おしゃべりしながら子どもたちを見守るボランティアです。事前に登録申込みをしていただきます。特別な資格は必要ありません(ただし、高校生以上)。

平日は午後2時から7時30分まで、春・夏・冬休みは午前8時30分から午後7時30分まで、土曜日は午前8時30分から午後6時までの間で、ご都合の良い時間に2時間程度の活動をお願いしています。

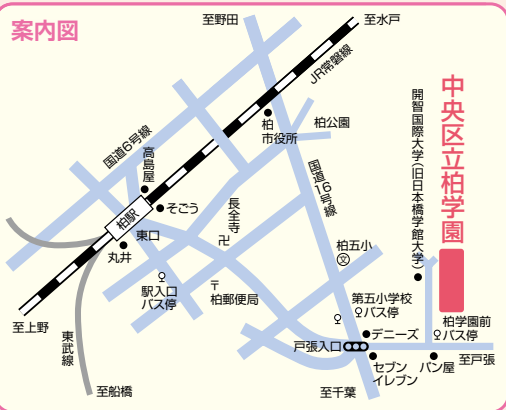
保護者の方も是非サポーター登録を!

お子さんがプレディを利用するだけでなく、保護者の方もサポーターとしてプレディに参加してみませんか。ご家庭では見たことのないお子さんの違った顔を発見できるかもしれません。また、子どもたちと接することで地域に顔なじみがたくさんできます。「地域ぐるみで育てよう!」に賛同してくださる方、サポーター登録をお待ちしています!

プレディ設置校			
プレディ名	電話番号	プレディ名	電話番号
プレディ中央(中央小学校内)	☎(3551)0522	プレディ久松(久松小学校内)	☎(3663)7045
プレディ明石(明石小学校内)	☎(3544)2860	プレディ佃島(佃島小学校内)	☎(3536)7041
プレディ京築(京橋築地小学校内)	☎(3545)2843	プレディ月一(月島第一小学校内)	☎(3531)4746
プレディ明正(明正小学校内)	☎(3551)3673	プレディ月二(月島第二小学校内)	☎(3531)1045
プレディ日本橋(日本橋小学校内)	☎(3668)2331	プレディ月三(月島第三小学校内)	☎(3531)7251
プレディ有馬(有馬小学校内)	☎(3666)3960	プレディ豊海(豊海小学校内)	☎(3534)1300

問合せ先 庶務課プレディ事業係 ☎(3546)5690

柏学園を開放!



「あふれる自然に春の訪れ」

毎年、桜の咲く時期に区民の皆さんに開放している柏学園は、中央区から車で約1時間、豊かな自然に囲まれた校外学園です。

4月を迎えると、柏学園の庭では、暖かな陽気に誘われ草木が芽吹き、花を咲かせ始めます。

春いっぱい柏学園へ、皆さんと一緒に過ごしてください。

日程 4月上旬の土曜日・日曜日を予定(桜の開花状況により変更する場合があります。)

詳細は、広報紙「区のおしらせ 中央」(3月21日号)および区ホームページにてお知らせします。

会場 中央区立柏学園(千葉県柏市柏1236-1)

交通機関 JR柏駅東口下車徒歩25分

◎柏駅からバスを利用する場合は、阪東バス「戸張」行「柏学園前」下車徒歩5分

または「大津ヶ丘団地」行「第五小学校」下車徒歩10分

※ご来園の際は、公共交通機関をご利用ください。

問合せ先 学務課保健給食係 ☎(3546)5515



平成27年11月30日(月)、山形県東根市から区立幼稚園の5歳児に特産であるりんごのプレゼントが届き、明正幼稚園で贈呈式が行われました。当日は、東根市果樹研究会合会と東根市経済部農林課の方々をお迎えし、代表で2名の園児が甘くておいしそうなりんごを受け取りました。園児たちはお返しに、元気いっぱいのお礼の言葉と手話つきの歌を披露して、感謝の気持ちを伝えました。

りんごを
いただきます
ました

自分の環境に感謝して、
「ありがとう」と言える人に

3月末で教育委員の鈴木ゆかさんが
2期目の任期を満了されます。
鈴木さんに8年の思い出を伺いました。

● 8年を振り返っていかがですか

8年の中では、災害、食の問題、いじめなど多くの課題があらわになり、制度の変更もありました。教育委員会のさまざまな提案を、現場の先生や教育委員会事務局の皆さんと共有して浸透させていく活動をずっと行ってきたような気がします。

私は教育の専門家ではありません。ですから教育委員のお話をいただいたときは、荷が重いと感じました。でも、力士たちと接してきた経験や、PTA活動を行ってきた経験が何かお役に立てるのであればと思い、お引き受けしました。本業とのやり繰りが大変な時期もありましたが、充実していて楽しいと思える経験ばかりです。

● おかみさんの経験、PTA役員の経験は
どのように生かされましたか

力士を連れて餅つきに行ったり、運動会に参加したり、部屋の見学に来てもらったり、できる限り子どもたちと接する機会を持ちました。園児や児童たちからお礼の手紙を頂いて部屋に飾っています。部屋としてもこのような形で交流を深めることができて感謝しています。

また、PTAとの賀詞交歓会や意見交換会などで、多くのご意見を伺いました。私自身、役員をしていたからわかるのですが、PTAの方々には教育委員会の活動内容がよく見えていないので、私なりに教育委員会の考え方や活動を説明してきたつもりです。少しでもPTAと教育委員会の架け橋になれていればうれしいです。

<プロフィール>
鈴木ゆかさん
平成20年4月1日、教育委員に
就任。平成14年に荒汐親方が
独立して部屋を興してから、
おかみさんとして部屋をもち立
ててきた。



● 中央区の教育の
印象は

地方場所で地方に行った際に、地元の小・中学校に
何う機会があるのですが、どうしても中央区と比較して
しまいます。そこからわかるのは、中央区は校舎・設備・
教育の機会等、どれをとっても恵まれているということだ
す。だからといって、問題がないわけではありません。中
央区は、保護者の方々が子どもたちに与えるものを常
に探しているような気がします。一歩引いて、本当に伝
えるべきことを絞り込まなければ、子どもたちへの負担
が重くなっていくだけです。その点、地方はシンプルで
す。先生や保護者は、与えられる中で工夫しながら子
どもたちのことを見守っています。そして、子どもたちは
先生に対して尊敬の念を持っているような印象を受け
ます。

● 子どもたちへのメッセージをお願いします

中央区で教育を受けたことを誇りに思って、夢の実現
のために前進してほしいですね。そして、自らの環境に感
謝して、「ありがとう」と言える子どもになってほしいです。

世界には、自分が夢見た道を貫き通すことがままなら
ない子どもたちがたくさんいます。けれども、中央区の先
生方や教育委員会は、真剣に子どもと向き合っています
から、心配せずに、困ったときは相談して、自分の道を進
んでください。

第7回中学生「東京駅伝大会」

中央区代表チーム、
がんばりました！

2月7日(日)に、都内50区市町村から選抜され
た中学校2年生の選手による「東京駅伝大会」
が、味の素スタジアム(調布市)において開催さ
れました。この大会は、東京都教育委員会により
都内の中学校2年生を対象に、中学生の健康
増進や体力向上、スポーツの振興および競技
力の向上を目的として開催されています。

当日は、さわやかな晴天の下、女子は30kmを16人の選手で、男子は42.195kmを17人の選手で襷をつなぎました。女子1区の曾田佳世選手(銀座中)は、距離別女子1.5kmの部で第2位と健闘しました。全体の結果は女子48位、男子25位、総合36位でした。

たくさんの方のご声援ありがとうございました。

日程 2月7日(日)

会場 味の素スタジアム・都立武蔵野の森公園 特設周回コース

競技形式 区市町村対抗駅伝競走

● 男子の部(選手数17人・補員4人) 制限時間3時間以内

《距離:42.195km》 第1区2.195km 第2区～第9区2km

第10区～第17区3km

● 女子の部(選手数16人・補員5人) 制限時間2時間以内

《距離:30km》 第1区～第10区1.5km 第11区～第16区2.5km



候補選手名(男子21名 女子21名)

	男子選手	女子選手
銀座中	草田 弦喜	曾田 佳世
	関口 尚希	渡邊 光
	高津 陸羽	宇佐美優璃那
	玉居 尚峰	森 菜々子
	長濱谷 凱	青木 千紘
	松山 秀平	田中 愛海
	大橋 武尊	興水 美沙
佃中	富澤 宏太	
	諏訪 朱音	石井 映奈
	福田 智	高山 奈菜
	小澤 武輝	宮本 京佳
	小野寺 恒洋	青木 千夏
	濱 興信	羽田 実春
	富成 大悟	佐佐木 佑茉
晴海中		榎戸 菜桜
		山田 彩友香
	李 宣雨	小原 京子
	川俣 力徹	伊藤 岬
	吉澤 怜央	佐藤 夏実
日本橋中	海野 優磨	秩父 なつ美
	和田 竜馬	吉田 さ良ら
	保坂 祐貴	岩見 悠可
	橘川 隼人	

※敬称略

総合教育会議を開催しました

総合教育会議は、区長と教育委員会が教育施策
の方向性や重点施策について協議・調整を行うた
めの会議です。

1月13日(水)に開催された会議では、本区の目
指すべき教育の理念や教育行政の根本的な方針を
示す「中央区教育大綱(案)」が区長から提示されま
した。この大綱(案)は、平成27年3月に本区教育委
員会が策定した「改訂中央区教育振興基本計画」の
「第3章『教育の中央区』が目指す基本的な考え方」
を基に、教育目標と中央区が目指す教育の将来方
向として「教育内容」「教育の場」および「家庭・地
域」の3つの視点か
ら教育施策の展開
を図る内容です。教
育委員会は、区長と
意見交換を行い、大
綱(案)を了承しま
した。

策定された大綱は
区のホームページに
掲載されており、会
議の記録も掲載され
る予定です。今後も
区長との連携を強化
し、「教育の中央区」
にふさわしい質の高
い教育を推進してい
きます。



教育委員会の主な活動状況(平成27年12月11日～平成28年3月10日)

- ◆第2回中央区いじめ問題対策委員会 12月16日(水)
- ◆仕事始め式 1月4日(月)
- ◆新年子ども羽根つき大会 1月9日(土) 総合スポーツセンター
- ◆新成人のつどい 1月11日(祝) ロイヤルパークホテル
- ◆第2回中央区総合教育会議 1月13日(水)
- ◆第1回定例会および研修会 1月13日(水)
- ◆PTA連合会新年賀詞交歓会 1月15日(金) 銀座プロッサム
- ◆中学校展覧会 1月15日(金)～19日(火) 教育センター
- ◆教育会研究発表会・中学校 1月20日(水) 銀座中学校
- ◆教育会研究発表会・幼稚園 1月27日(水) 教育センター
- ◆佃中学校研究発表会 1月29日(金) 佃中学校
- ◆第2回定例会および研修会 2月3日(水)
- ◆第7回中学生「東京駅伝大会」 2月7日(日) 味の素スタジアム
- ◆教育委員会とPTAとの意見交換会 2月9日(火)
- ◆まちかど教育委員会 2月22日(月) 久松小学校